

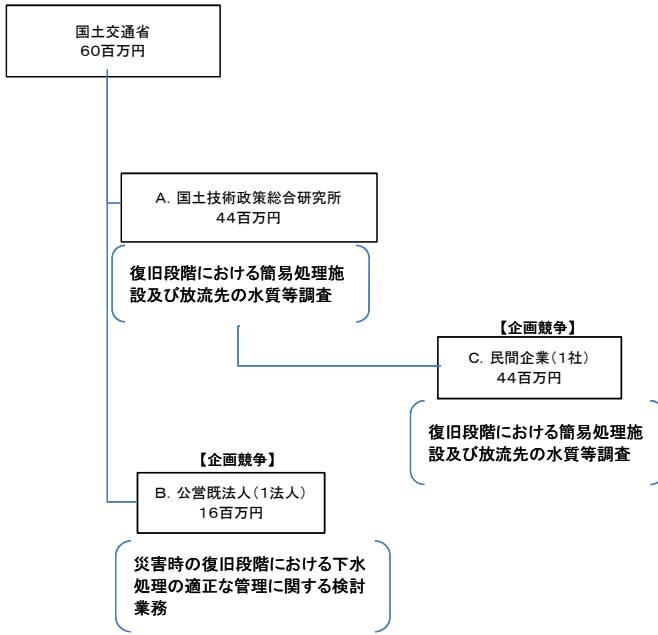
平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	災害時の復旧段階における下水処理の適正な管理に関する調査検討経費（東日本大震災関連）		担当部局庁	水管理・国土保全局下水道部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	流域管理官		流域管理官 高島英二郎	
会計区分	一般会計		施策名	8 良好な水環境・水辺空間の形成・水と緑のネットワークの形成、適正な汚水処理の確保、下水道資源の循環を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災によって下水道が受けた甚大な被害を踏まえ、災害時における下水処理場の迅速かつ適切な放流水質の管理や公衆衛生の確保を促し、公共用水域に与える影響の最小化を図ることを目的としている。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	甚大な被害を受けた下水処理場は本復旧までに時間を要するため段階的に処理レベル向上することとしており、その際の簡易で効率的な処理方式や放流先水域に応じた放流水質・水質保全の在り方等について検討を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	60	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	60	-	-
	執行額	-	-	60	-	-	
	執行率(%)	-	-	99.6	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	-		成果実績	-	-	-	-
	-		達成度	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	災害時の復旧段階における下水処理の適正な管理に関するガイドラインの作成		活動実績(当初見込み)	%	-	-	100
単位当たりコスト	- (円/ )		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計	-	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	適切なものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	適切に対応している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	着実に推進している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・東日本大震災によって下水道が受けた甚大な被害を踏まえ、災害時の復旧段階における下水処理の適正な管理に関する検討を事例を踏まえて行っている。</p> <p>・発注先の選定にあたっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争方式の手続きの中において、評価者による匿名審査方式で提案企画の書類審査を行い、かつ、外部有識者による企画競争有識者委員会に企画案件を諮るなどを行ったうえで、発注先を特定し請負契約を締結することとした。</p> <p>・業務の実施にあたっては、適切な指示を行うなど、国が求める調査内容になっているか、成果とりまとめに向けて調査内容に過不足はないかなどを確認している。</p> <p>・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物（報告書）が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなどを確認を行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	下水処理場の段階的な復旧に関する検討を行い、本事業の内容は終了したことから、廃止する。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	復興-0025

※平成23年度実績を記入



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足  
する) (単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。費  
 目と使途の双方で実情が分かる  
 ように記載)

A.国土技術政策総合研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	復旧段階における簡易処理施設及び放流先の水質等調査	44			
計		44	計		0
B.公益法人			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	災害時の復旧段階における下水処理の適正な管理に関する検討業務	16			
計		16	計		0
C.民間企業			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	復旧段階における簡易処理施設及び放流先の水質等調査業務	44			
計		44	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土技術政策総合研究所	復旧段階における簡易処理施設及び放流先の水質等調査	44		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)水環境学会	災害時の復旧段階における下水処理の適正な管理に関する検討業務	16	随意契約 (企画競争) 1社	99.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)	復旧段階における簡易処理施設及び放流先の水質等調査業務	44	随意契約 (企画競争) 1社	99.9%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					